

平成28年度
自己点検・評価報告書



平成29年7月

学校法人つくば総合学院
つくばビジネスカレッジ専門学校

| 1. 教育理念・目標 | | 点検 評価結果 |
|------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 1 | 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか(専門分野の特性が明確になっているか)。 | 4 |
| 2 | 学校における職業教育の特色は何か。 | 4 |
| 3 | 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか。 | 4 |
| 4 | 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか。 | 4 |
| 5 | 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか。 | 4 |
| 取組状況 (課題含む) | 学校の理念、目標、育成人材像等は、ホームページ上で公開し、新入生にはオリエンテーションにおいて、学生の手引きをもとに周知している。 | |
| 改善策 | 引き続き入学前の保護者説明会や学校説明会において、学校の教育理念等の理解をして頂くよう説明していく。また学科別の講師懇談会においては、年度ごとに講師の入れ替えもあるため、業界情報交換を図り、教育目標に反映できるよう講師間の連携を図る。 | |
| 学校関係者委員会 での意見 | 特に意見なし。 | |

| 2. 学校運営 | | 点検 評価結果 |
|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 1 | 目的等に沿った運営方針が策定されているか。 | 4 |
| 2 | 運営方針に沿った事業計画が策定されているか。 | 4 |
| 3 | 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか。 | 3 |
| 4 | 人事、給与に関する規程等は整備されているか。 | 4 |
| 5 | 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか。 | 4 |
| 6 | 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか。 | 3 |
| 7 | 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか。 | 4 |
| 8 | 情報システム化等による業務の効率化が図られているか。 | 4 |
| 取組状況 (課題含む) | 運営方針、事業計画に等については、理事会・評議員会で承認を得て、適切に運営されている。会議議事録も保管している。組織体制については、年間2回の教職員会議で全員に周知している。情報公開は、ホームページ上で行っている。情報システムは、学籍管理システムを活用し、サーバー、メール管理も外部に委託している。 | |
| 改善策 | 引き続き、常勤教職員が不足しているのので、ハローワーク、人材紹介会社と連携して人材を確保し、組織運営を安定したものにしなければならない。 | |
| 学校関係者委員会 での意見 | 現在、IT系他人材が不足しており、常勤教員の人材不足は大きな課題である。早急に改善すべきである。 | |

| 3. 教育活動 | | 点検 評価結果 |
|------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 1 | 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか。 | 4 |
| 2 | 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか。 | 4 |
| 3 | 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか。 | 4 |
| 4 | キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか。 | 4 |
| 5 | 関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか。 | 4 |
| 6 | 関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか。 | 4 |
| 7 | 授業評価の実施・評価体制はあるか。 | 4 |
| 8 | 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか。 | 3 |
| 9 | 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか。 | 4 |
| 10 | 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか。 | 4 |
| 11 | 人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか。 | 2 |
| 12 | 関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか。 | 2 |
| 13 | 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか。 | 3 |
| 14 | 職員の能力開発のための研修等が行われているか。 | 3 |
| 取組状況 (課題含む) | 年間2回開催の講師懇談会においては、各講師の意見を参考にカリキュラムや検定試験の見直しを図り、年度末には、学生全員による授業評価と保護者からのアンケートを実施して、各課題についても取り組んでいる。教職員の研修については、年間スケジュールの行事関連と調整しながら参加している。成績評価は学則や学生の手引きに則って、評価を実施し、全体の成績認定会議にて、全学生の評価を実施している。 | |
| 改善策 | 教職員研修について、各教員が年間1回以上、外部研修受講や業界関係者との情報交換を行うことを義務付けていく。 | |
| 学校関係者委員会 での意見 | 授業評価や保護者アンケートにより問題点は抽出できるが、、計画を立てて改善しなければいけない。教員研修においては、全教職員の積極的な参加を期待する。 | |

| 4. 学修成果 | | 点検 評価結果 |
|------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 1 | 就職率の向上が図られているか | 4 |
| 2 | 資格取得率の向上が図られているか | 4 |
| 3 | 退学率の低減が図られているか | 4 |
| 4 | 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか | 4 |
| 5 | 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか。 | 3 |
| 取組状況 (課題含む) | 就職率は、約94%の実績で前年を上回っている。資格取得や技術の習得については、各担当より報告書の提出を義務付けており、事務局・広報においても都度、情報発信をしている。また優秀な成績を修めた学生については、学習奨励金の支給や卒業時表彰を行っている。 | |
| 改善策 | 就職課及び各教員の企業連携がひとつとなるので、情報収集に努める。 | |
| 学校関係者委員会 での意見 | 卒業生の状況把握については、卒業後何年か経過後にアンケートを実施して、満足度の情報収集をしてもよいのではないか。但し回答率を上げるための工夫が必要である。 | |

| 5. 学生支援 | | 点検 評価結果 |
|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 1 | 進路・就職に関する支援体制は整備されているか。 | 4 |
| 2 | 学生相談に関する体制は整備されているか。 | 4 |
| 3 | 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。 | 4 |
| 4 | 学生の健康管理を担う組織体制はあるか。 | 3 |
| 5 | 課外活動に対する支援体制は整備されているか。 | 3 |
| 6 | 学生の生活環境への支援は行われているか。 | 4 |
| 7 | 保護者と適切に連携しているか。 | 4 |
| 8 | 卒業生への支援体制はあるか。 | 3 |
| 9 | 社会のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか。 | 4 |
| 10 | 高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか。 | 4 |
| 取組状況 (課題含む) | 進路・就職については、クラス担任及び就職課が連携をとり、年間就職研修スケジュールに基づき支援している。学生相談については、主としてクラス担任が担当している。高等学校とは、校長や広報課の訪問により情報交換を行い、また出張授業、模擬面接指導、バス見学会受入れなどで連携を図っている。 | |
| 改善策 | 卒業生との連携には同窓会の設立が必要になってくるので、全国専門学校教育研究会に入会する各校と情報交換を図っていく。 | |
| 学校関係者委員会 での意見 | 今後留学生の増加が考えられるので、その支援体制を組織的に考えていかなければならない。研修会参加や各日本語学校との連携を考えて欲しい。 | |

| 6. 教育環境 | | 点検 評価結果 |
|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 1 | 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか。 | 3 |
| 2 | 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか。 | 4 |
| 3 | 防災に対する体制は整備されているか。 | 3 |
| 取組状況 | 老朽化により、故障が目立つ設備もある。順次入れ替えを実施している。 | |
| 改善策 | エアコンの入れ替え、LED照明への交換、トイレの洋式かなど、計画をたてて実施していく。 | |
| 学校関係者委員会 での意見 | 施設設備は計画的に工期や資金計画をしっかりとてて実施してもらいたい。プライダル、医療ビジネスについては、インターンシップからの就職実績も出てきているので、引き続き実施してもらいたい。 | |

| 7. 学生の受入れ募集 | | 点検 評価結果 |
|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 1 | 学生募集活動は、適正に行われているか。 | 4 |
| 2 | 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか。 | 4 |
| 3 | 学納金は妥当なものとなっているか。 | 4 |
| 取組状況 (課題含む) | 学生募集は、パンフレット、ホームページ、オープンキャンパスなどにより、本校の特色や教育成果を的確に伝えている。学納金は、学則通りの適正な金額を明示し、また入学前の保護者向け説明会においても、適切に説明をしている。 | |
| 改善策 | 検定実績、就職実績等、適切に情報発信し、入学希望者が安心して進路選択ができるような募集活動を継続して行っていく。 | |
| 学校関係者委員会 での意見 | 少子化時代に伴い、既卒者や留学生の募集対応を考えて欲しい。 | |

| 8. 財務 | | 点検 評価結果 |
|------------------|-----------------------------------------------------------------------------|------------|
| 1 | 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか。 | 4 |
| 2 | 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。 | 4 |
| 3 | 財務について会計監査が適正に行われているか。 | 4 |
| 4 | 財務情報公開の体制整備はできているか。 | 4 |
| 取組状況 (課題含む) | 学校の財務は安定しており計画も適正である。今後の安定化については、引き続き入学生の確保が必要となる。財務情報については、ホームページ上に公開している。 | |
| 改善策 | 収入は、学生生徒納付金が主なものであり、引き続き入学生を確保していく。 | |
| 学校関係者委員会 での意見 | 引き続き安定的な学校運営を行ってほしい。 | |

| 9. 法令等の遵守 | | 点検 評価結果 |
|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 1 | 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか。 | 4 |
| 2 | 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか。 | 4 |
| 3 | 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか。 | 4 |
| 4 | 自己評価結果を公開しているか。 | 4 |
| 取組状況 (課題含む) | 専修学校設置基準をはじめとする関係法令に基づき、学校運営はされている。また各種届出・報告書類等は、茨城県総務部総務課私学振興室に提出している。学校情報については、ホームページ上に公開している。 | |
| 改善策 | 情報公開により教職員の意識も高まってきている。各研修を通して改善意識を更に高めていきたい。 | |
| 学校関係者委員会 での意見 | 引き続きしっかり行って欲しい。 | |

| 10. 社会貢献・地域貢献 | | 点検 評価結果 |
|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 1 | 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。 | 4 |
| 2 | 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか。 | 3 |
| 3 | 地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか。 | 4 |
| 取組状況 (課題含む) | 各団体からの要請により検定試験会場や高等学校等の連携により、施設の貸し出しを行っている。民間企業や公的機関からの講師派遣要請に応じている。また地域の子供たち向けのイベントを企画し実施している。 | |
| 改善策 | 引き続き各団体、企業、高校、地域と連携して社会貢献は実施していく。 | |
| 学校関係者委員会 での意見 | 地元密着の専門学校として、つくば市などとも連絡を図ってほしい。 | |